

世界一の団結力

最初にお話をしたいのは、地区予選で惜しくも敗退をした部の生徒、特に3年生に対してです。予選会で皆さんが全力で試合に臨んでいた様子は見聞きしています。よく頑張りました。県大会出場がかなわなかったり今大会で区切りをつけたりして、引退をするわけですが、この経験は皆さんの糧、財産になります。これからの生活に活かしてください。

地区予選を勝ち抜き県大会に出場を果たす選手の皆さん、おめでとうございます。それぞれの決意の言葉を聞き、これから始まる県大会での活躍が一層楽しみになりました。

現在開催されているFIFAワールドカップでは、ベスト8に進出したチームが今朝出そろったところです。普段はサッカーにあまり興味がなくても、日本戦だけはテレビなどで見たという人も多かったと思います。日本は残念ながら決勝トーナメントの初戦でブラジルに敗れてしまいました。それでも、大会を通じて、多くの感動をいただきました。

予選リーグの1試合目のオランダ戦後の選手ミーティングでのことです。選手の真ん中にある長友選手は、オランダ戦で、ベンチの選手が全員立ち続け、1つになって応援している姿を取り上げました。そして、現役選手で実力者の吉田選手や南野選手はベンチに入ることができないものの、試合が終わった後に選手たちが使ったスパイクを黙々と磨いていることに触れ、日本代表チームには「世界一の団結力がある」とチーム全員に語りかけ、気持ちを鼓舞しました。試合に出ていない選手が、それぞれの役割を誠心誠意、全力で果たせば、試合に出る選手も当然全力を尽くすでしょう。自分のためではありません。チームのために体をはろうと思うはずです。だからこそ、日本代表のプレーは、日本国中の人々の心に多くの感動を与えてくれたのだと思います。

これから、県大会に出場する皆さんも「世界一の団結力」を生み出せるはずです。世界で唯一の、自分たちだけの団結力です。全員が、自分の与えられた役割を徹底すること、それに尽きます。ここから先は、常に最後の戦いです。頑張ってください。

吹奏楽部や音楽部のコンクールもこの夏に大詰めを迎えます。これまでの練習の成果を存分に発揮してきてください。みなさんの健闘を祈り、私からの激励の言葉とします。